

WES 通信



限界突破!

自分史上最高の夏に挑む!

夏期講習で夢実現!?

➡ p.2~4 へ

必読!

~塾長コラム~

間違えることは悪い事?

➡ p.8~9 へ

必見!

読書のススメ~『マインドセット』

子どもの可能性を広げるには?

➡ p.13 へ

夏期講習で夢実現！

<中3生の方々へ>

「夏を制する者が受験を制す！」

1学期の期末テストが終わり、もうすぐ夏休みが始まります。昨年までの夏休みは「部活ばかりしてた」



「毎日、夜更かし、朝寝坊」「友達と遊んでばかり」という生活をしてきた人もいるかもしれません。しかし、今年の夏はそういうわけにはいきませんよね。

「でも、まだ受験まで時間あるやん」「部活もあるし勉強は2学期からでいいやん」なんて考えていませんか？

2学期から「受験勉強」をしても間に合わない！？

確かに入試は来年の2月に私立高校、3月に公立高校なのでまだまだ時間がありそうな気がしますよね。

しかし、高校受験は2学期の成績で決まると言っても過言ではないのです！

「えっ！？何それ・・・。」

11月、12月に学校で実施される進路相談会や、12月に行われる私立高校の事前相談は、すべて2学期の「実力テスト」「模擬テスト」の結果で判定されます。「実力テスト」や「模擬テスト」は普段の定期テストと違って、1年生からの3年生までの学習内容すべてがテスト範囲になってきます。ということは、夏のうちに中1、中2の総復習を全部終わらせておくことが、9月の実力テストを、ひいては受験を制すのに不可欠なのです。

「2学期から頑張るのでは間に合わない」ということが分かってもらえたか。

だから、夏休みをどう過ごすか、何をするかがとっても大切！

「じゃあ、どうしたらいいの？」

そんなあなたのために WILL の夏期講習があるのです。WILL の夏期講習は、他の塾の夏期講習とは全く違います。圧倒的な時間数。最も効率的かつ効果的に1年生からの内容を総復習できるカリキュラム。全員プロの講師陣。そして、一緒だから頑張れる仲間たち。これだけの内容をそろえられるのは WILL だけだと、私たちは自信をもっています。



「でも、そんなに勉強できないよ～」と弱気になっていませんか？

「ピカ中！」「ぶっ期末！」で長時間学習をしているみなさんなら必ず乗り切れます！我々講師陣には、みなさんがこの夏期講習を全力で、しかも笑顔で乗り切り、「この夏頑張った良かった！」と自信を手に入れている姿が見えています。私たちはみなさんを信じています。なので、皆さん自身も自分を信じてあげてください！

自分史上最高の夏に！

「今までと同じ夏」を過ごすのか、それとも WILL で仲間と共に全力を尽くし「自分史上最高の夏」を過ごすのか。もう決まっていますよね。一人で勉強するのは大人でも、つらいです。でも、WILL の夏期講習は「みんな」がいる。だから頑張れるのです。もちろん我々講師陣もみなさんの夢の実現に全力でサポートします！



共に全力を尽くし、『**自信と笑顔で夢実現**』しましょう！

詳しい内容や日程に関しましては、別紙「夏期講習のご案内」をご参照ください。

夏期講習で最高の夏を！

<中1・中2生の方々へ>

期末テストお疲れさまでした。1学期が間もなく終わろうとしていますね。「期末テストは中間テストと比べて難しくなった」と感じている人もいるかもしれません。その通りです！実際、中間テストの時よりも内容が難しくなっているんです。そして2学期以降の学習内容は更に難しくなります。しかも2学期に習うことは、1学期に学んだことが土台になっています。つまり、1学期で習ったことを理解していなかったら、2学期以降の学習内容も理解できなくなってしまうのです。

「じゃあ、どうすればいいの？もう1学期は終わってしまうよ〜」

夏休みで1学期の総復習！



そんなあなたのために！WILLでは中1、中2生も夏期講習を実施します。

まとまった時間を確保できる長い夏休みを利用して1学期の内容を総復習します。

「部活に時間を取られて勉強できない。」**「家ではテレビやスマホなどの誘惑が多くてなかなか勉強に集中できない。」**そう感じているあなたこそ、WILLの夏期講習に来てほしいのです。なぜなら、WILLには勉強するための教材も、場所も、時間も、指導してくれる先生もすべてそろっているからです。夏もWILLで楽しく笑顔でたくさん勉強して、自信をもって二学期を迎えてみませんか？

共に**最高の夏**にしましょう！

詳しい内容や日程に関しましては、別紙「夏期講習のご案内」をご参照ください。

2019 年度 2 回目の定期テスト対策！

1 学期 「ぶっ期末！」 終了！！

関連イベント「スタ期末！」「理社マラソン」「レビ期末！」も実施！

WILL 恒例の長時間定期テスト対策「ぶっ期末！」が、

6 月 19 日(水)～27 日(木)の 9 日間、実施されました。

「ぶっ期末！」はもちろんのこと、提出物イベントの「スタ期

末！」や、テストやり直しイベントの「レビ期末！」にも、ほとんどの生徒が休むことなく参加してくれました。学年ごとに休日をつくったり、テスト前日に自習可能時間を設けたりなどもしましたが、総時間数は最大 58 コマ(約 48 時間)となりました。中学生のみなさん、本当にお疲れさまでした！



1 年生にとっては 2 回目の長時間学習。そろそろ慣れてきたかな？

実は、「ピカ中！」や「ぶっ期末！」のような長時間学習が始まったのは、ちょうど 2 年前の 1 学期期末テストだったのです。それまでのテスト対策とは大幅にスタイルを変えるという、大きな試みでした。しかし、今や、この長時間学習は WILL にとっては恒例のイベントとなりました。

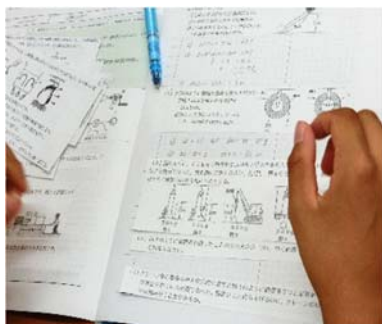
過去から何度も参加している生徒の皆さんは慣れていると思いますが、今回初めて長時間学習に参加した生徒の皆さんはいかがだったでしょうか？

◎ **テストが終わってからが重要！**

テストが返却されてきましたが、結果はいかがでしたか？

よかった人は勉強のやり方が定着してきたのではないのでしょうか。そうじゃなかった人も、なかなか結果が出ないと嘆くのはまだ早い！辛いことを乗り越えてこそ、つかみ取る良い結果は、君のその頑張りの先に必ずあります！

「でも、それってどうやったらいいの？」



なんて、思った人もいるのではないのでしょうか。

それは、テストが返ってきたら、「×がついたところ」つまり、「自分のわかっていなかったところ、できないところ」がどこだったのかを知り、すぐにやり直すことなのです。

FM ノートに間違えた問題をやり直します。なぜ間違えたのか、自己分析もします。

この「できないところ」をほったらかしにしておいてはいけませんよね？だから、「レビ期末！」で振り返り、やり直すのです。

そして、返ってきた答案を見直して、できなかつたところをできるようにするだけではなく、どしたら次につながるか（例：単語をしっかりと覚えておけば良かった、計算間違いが多かったから次からは大きくはっきり書こう、ワークをもっとできるように提出物を早めに終わらせようなど）を考えます。

点数だけを見て嘆くのではなく、次はこうしよう！このやり方を変えてみよう！と変わることが大事！もちろん、良かったことは続ければいいのです。自分をしっかりと見つめなおし、次のステップに向かう君たちを、WILL は全力で応援しています！



< 塾長コラム > 「間違えることは悪い事？」

やっと期末テストも終わりホッとしていることだと思います。
そして、その期末テストの結果に一喜一憂する生徒の姿を見て、
とても微笑ましくも思えます。

でも、気になることが一つあります。

「あ〜、こんなところで間違えてしまった」と言ってへこんでいる生徒がいることです。

そして、挙句の果てには

「あんなにテスト対策頑張ったのに」

「こんなに間違っているなんて、自分は何をやってもダメなんだ」

なんて口にして、自信を失う生徒までいることです。



ちょっと待ってください！

間違えることはダメだということですか？

間違えることは自分がダメなことなんですか？

いい点数を取らなければ、自分はダメなんですか？

誰にだって間違いはありますよね。もちろん私だって間違っただけあります。

でも、自分はダメだなんて思っていませんし、自信をもって生きています。

だからと言って、完璧であるなどとも思っていません。

だから、いまだに毎日勉強しているのです。

言い換えれば、自分は完璧じゃないからこそ勉強もできるし頑張れるんですね。

話を戻しましょう。

テストで×がついたという事は、

「その問題が○になるようになれば、自分が成長できるチャンスである」

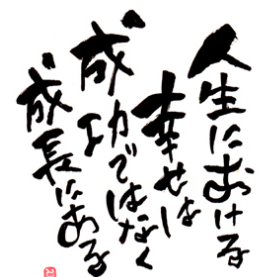
という事じゃないですか？

6月号のコラムでもお伝えしたように、

テストの点数にはあまり大きな意味はありません。

自分が頑張って勉強して、できなかったことがなんであるかを発見し、

それをできるようになって、自分が成長することに意味があるのです。



もし自分が100点を取ったのなら、

そのテストからは自分は成長するチャンスはありません。

その範囲のことは、少なくともほぼ完璧にできていたという事です。

だから、次に向けて頑張ることが大切になってきます。

でも、めったに100点満点を取るなんてありませんよね。

だから、レビ期末（レビ中）があるのです。

間違った問題に対して、

「なんでこの問題を間違ってしまったんだろう」

「今度は、どうしたら間違わずに正解になるんだろう」

と考え、しっかりやり直して、自分を成長させるのです。



だから、テストの結果というのは、

自分の間違いを発見させてくれ、

どうしたら自分が今よりも成長させてくれるかを、

教えてくれるためのものなのです。

そういった意味では、間違える事なんて何も悪いことではないんです。

同じ間違いを繰り返さないように自分を成長させてくれるための道具なんですね。

これは、生きていくうえでも大切なことです。

人間は人生の中で、すべてに失敗をせずに生きていくことなど不可能です。

間違いがあり、失敗するからこそ自分が成長するチャンスがあり、

それに気づいて正していくからこそ、自分が成長できるのです。

いつの日からか「間違えることが悪である」という風に錯覚を起こしてしまって、

その結果、自信を失わせてしまいました。

でも、間違えることは誰だってあるし悪いことではないのです。

それに気づかないで同じ間違いを繰り返すことが良くないことなのです。

がんばったな
自分。

今回、思うように点数が取れずへこんでいる人は、

恐らくそれだけのことを頑張ってやってきたのに間違ったからへこんでいるのです。

もし、何もやらずにテストに臨んで悪い点数だったとしても、

多分へこむことはなかったでしょう。

あなたは頑張ったからこそ、間違った問題、テストの点数を気にしているのです。

それこそがあなたが成長するチャンスなのです。

期末テストで点数が思うように取れなかった人は、

今回のテストが自分を成長するチャンスを与えてくれたと思って、

前向きにとらえ、必ず次回に生かせるように頑張らしましょうね。

WILLの先生たちは、あなたの成長を全力で応援していますからね。



中学生 英検・漢検対策講座

4月22日(月)よりスタートした中学生対象の「英検・漢検対策講座」。
通常授業以外に、週2回の授業に参加してきました。

6月に入ってから“集中講座”として、多い生徒は週に4～5回の対策授業に参加し、漢検の過去問を解いてきました。

さらに、「ぶっ期末！」中も、学校のテスト対策の合間をぬって、漢検に備えてきました。

過去問を解き、間違えた問題は正しい漢字を、何度も書いて覚えようとする生徒や、間違えた問題だけをピックアップして自分専用の問題集を作る生徒など、いろいろなやり方で、たくさんの練習を重ねてきました。

最初に過去問を解いた時には200点満点中160点ほどだった生徒が190点台を出したり、100点を少し越えるくらいだった生徒が合格点である140点を越える点数を何度も出したりと、全員が本当に大きく成長してくれました。

そして6月29日(土)の「漢検」本番。

前日の6月28日(金)に期末テストが終わったばかりという日程の中、本当に最後まで頑張っていましたね。

かんけん!

自らの意志で受検を決め、対策授業を重ね、自分なりの勉強法を見つけ、ここまで頑張ってきたことに価値があります。結果はどうあれ、本当にお疲れ様でした！

今後は、次の目標である10月初旬の英検に向け、対策授業を行っていきます。

これを読んだ皆さん！まだ定員に空きはあります。

受講してみようと思う皆さんは、是非塾の方まで連絡お待ちしております。

小学生 漢検受験

6月29日(土)の本番に向けて小学生も対策講座として、普段よりも多く塾に来て勉強しました。中には本番までの2週間、毎日塾に来た子もいました。学校の授業も他の習い事もある中、本当に頑張って来てくれました。過去問を初めて解いた時は、合格点に届かなく、悔しい思いをした子もいました。しかしそこでくじけず、間違えた問題を解き直したり、意味がわからない漢字を国語辞典で調べたり、苦手な問題がどれかを自分で考えて、その問題を重点的に解いたりしてわかることを少しずつ増やしていきました。ていねいに、しかも速く間違い直しをしていき、何回も過去問を解くうちにどんどん点数が伸びていきました。自分の間違えた問題に向き合うことは、少し勇気がいることです。その少しの勇気が大きな成長をもたらしてくれました。小学生たちはこの2週間で本当に大成長したのです！1回目の過去問では200点満点中120点だった子が最終的に170点近く取れるようになったり、3級という中学2年生レベルの問題に苦戦しながらも一つ一つ漢字を覚えていき、2週間で60点以上点数を上げた子もいました。壁にぶつかった時に諦めず、課題を見つけて一つ一つクリアしていく経験は今後の学習にも、ひいては今後の人生にも必ず役に立つものです。今回の漢検で得た経験をぜひ活かしてくださいね。小学生のみなさん、本当にお疲れ様でした。



WILL 高校部

～燃えよペン～

こんにちは、WILL 高校部担当の岩崎です！

さて、7月というのは高校生にとって、とりわけ受験生にとって特別な時期です。受験生にとって絶対的に必要なもの…それは“時間”です。



とくに国公立大学を志望校に考えている生徒にとっては、科目数の関係上時間は非常に貴重です。



それで大手の予備校などでも、どこも夏は毎日朝から晩まで授業があつたり、大量の宿題が出たりしているのです。

しかし、そんなに大量の時間授業を受けて、いつ“勉強”するのでしょうか？

最初に断っておきますが、授業を受けているだけの状態は“勉強”ではありません。

もし授業が“勉強”になるのであれば、学校で授業を受けただけでテストは満点です。授業を受けた後、自分で理解し、わかり、出来るようになるまで演習することが“勉強”なのです。

朝から晩まで授業を受けているだけだと消化不良につながります。

しかし、時間は逼迫している。大きな矛盾を抱えてしまっています。



WILL 高校部のシステムは、分からないところだけピンポイントで授業を受け、すぐさま演習というものです。

こうすることで時間を最大限効率的につかって学習を進められます。



夏を制する者は受験を制する、といわれるほど重要な時期。

高校生達からはこの夏を本気で楽しみ、乗り切るぞという気持ちが伝わってきます。

そんな皆のことを最大限バックアップできるように僕も力を尽くします！

一緒に夏を味わい尽くしましょう！！

(文責 高校部担当 岩崎)

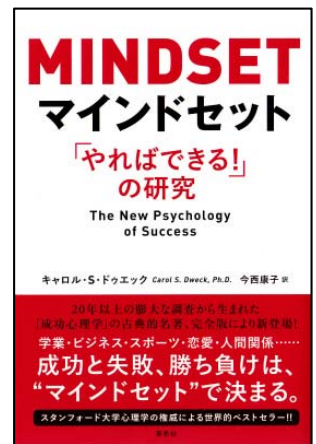
お父さん・お母さん必見！

子どもの可能性を最大限に引き出す方法とは？

『MINDSET』キャロル・S・ドゥエック著

子どもの可能性は無限大です。しかし、子ども自身がその可能性にフタをしてしまうことがよくあります。失敗すると何がいけなかったのかを考える子がいる一方、一度の失敗でもうダメだと落ち込む子もいます。では、この違いはどこからくるのでしょうか。実は子ども自身の「マインドセット」、つまり心のあり方に違いがあります。能力は生まれながらにして決まっています、変えることができないと考える「こちこちマインドセット」。能力は努力次第で伸ばすことができると考える「しなやかマインドセット」。もちろん子どもの可能性を広げられるのは「しなやかマインド」ですよね。では、子どもに「しなやかマインド」を持たせるにはどうすればいいでしょう。

一番簡単で効果があることは子どもへの声かけを変えることです。子どもに発する言葉を変えてあげるだけで「こちこち」から「しなやか」に変えてあげることができます。例えば、テストの結果を見て「こんな点数を取って何してるの。なんでできないの。」と子どもに声をかけたとします。すると、子どもは「自分は頭が悪いから、頑張ってもできない」と勝手に脳内で答えを出してしまいます。頑張ったのに叱られた経験が積み重なり、努力する意味を見失ってしまいます。もし、「思った点数が出なくてもあなたがしっかり勉強していることはよくわかっているよ。コツコツと努力を続けているあなたを誇りに思っているよ。」と声をかけると、コツコツと努力すること自体に価値があると感じ、粘り強く勉強をするようになります。子どもの出した結果だけを見るのではなく、頑張った過程や行動にフォーカスし声をかけることで、子どもを「しなやかマインドセット」にでき、子どもの可能性を広げることにつながっていきます。



読書が人生を変える



本は人生を変えるきっかけになる最も安い投資です。たった1000円ちょっとで著者が人生をかけて学んだ体験を迫体験できるんです。読書習慣が身につけば、普通の何倍、何十倍もの密度を持った人生を送れます。

人との出会い、本との出会いで人生は大きく変わります。この記事がそのきっかけになればと願っています。

<WILL 教育ゼミ 7・8 月イベント>

1. 中3生 夏期講習ガイダンス「この夏、人生を変える」

7月21日(日) 18:30~20:30

場所: サンスクエア堺B棟地下1階第5会議室

※詳細につきましては、別途「夏期講習のご案内」を配布いたします。

2. 中学生夏期講習

7月22日(月)~8月24日(土)

※詳細につきましては、別途「夏期講習のご案内」を配布いたします。

3. 小学生「ぶっ夏期」

7月22日(月)~8月24日(土)

※詳細につきましては、別途「ぶっ夏期のご案内」を配布いたします。

4. 中学生 通い合宿

8月10日(土)~12日(月)

中3生 8月10日(土)、11日(日)、12日(月)の3日間

中2生 8月11日(日)、12日(月)の2日間

中1生 8月10日(土)のみ

5. 中学生 サマー特訓

8月26日(月)~30日(金)

※詳細につきましては、後日お伝えいたします。

6. 講師研修会

7月13日(土)~15日(月)

※この3日間は講師研修会のため、塾を休校とします。すべての授業はありません。

ご注意ください。

7. 夏休み

8月13日(火)~18日(日)

※この期間の授業はありません。

今後、塾の行事予定や参加可否のご確認等の重要なご連絡をコミルでお送りいたしますので、コミルからの通知には必ず目を通していただけますようお願い申し上げます。コミルからのお知らせをご覧になれない等の不都合がございましたら、お手数ですが当塾までご連絡をお願いいたします。

<スケジュール表>

7月 July						
月	火	水	木	金	土	日
1	2 レビ期末	3 レビ期末	4 レビ期末	5 レビ期末	6	7 保護者会 高校入試説明会
8	9	10	11	12	13 講師研修会	14 講師研修会
15 講師研修会	16	17	18	19	20	21 中3生 夏期講習ガイダンス
22 夏期講習 スタート	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月 August						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10 通い合宿	11 通い合宿
12 通い合宿	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31 中学生 模試	
中学生「サマー特訓」8月26日(月)～8月30日(金)						

※黒塗りの日は、塾はお休みです。



堺で生まれて 25 年、子どもたちの未来を育む

WILL WES method of hybrid curriculum
教育ゼミ

堺市北区東雲東町 1 - 6 - 23 宝永ビル 2F

Tel 072 (254) 9988 Fax 072 (254) 9998

willzemi@themis.ocn.ne.jp

<http://juketown.com/will-education/>